

かがやきによる支援・関わりの活用状況調査

調査の期間： 令和 6 年 10 月 28 日～11 月 22 日

調査の対象： 令和 5 年度に危機介入型コンサルテーション対応でケースを共有した京都市内の事業所 16 事業所[※]

[※]アセスメント実施中に利用中断・終了となった 3 事業所は除いた。

調査の方法： 電話またはメールにて事業所へアンケートの趣旨を説明し、Web 上のアンケートフォーム（Microsoft Forms）で回答を収集

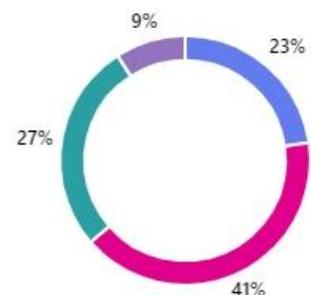
アンケート回答数：11 事業所（回答率：68.8%）

1～3. あなたのご所属の事業種別



4. あなたが参加した「かがやき」の支援・関わりは、どんなことですか。（複数回答可）

- A：「かがやき」が行う本人の評価セッション（構造化された場面を設定）を見学した 5
- B：検査結果や評価セッションの報告レポートの説明を「かがやき」が行い、本人の支援における工夫ポイントの説明があ... 9
- C：本人の関係者会議に参加し、本人の支援についての助言を聞いた 6
- D：その他 2

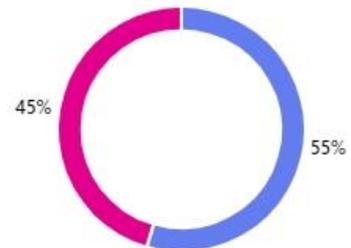


5. 質問 4 で「その他」を選んだ方は、具体的にお書きください。

- ・ ご本人の困り事を相談させて頂き、助言を頂いた。(相談支援事業所)
- ・ 本人が通所する生活介護事業所にコンサルテーションをしていただいた。(相談支援事業所)

6. 質問 4 で選択した「かがやき」が行った支援・関わりは、当該ケースの支援計画の見直しや本人への関わりに役立ちましたか。

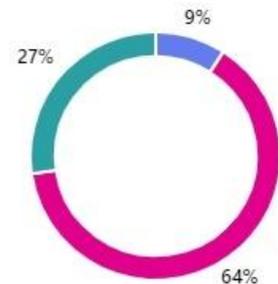
- とても役に立った 6
- 役に立った 5
- あまり役に立たなかった 0
- 役に立たなかった 0



7. 質問 6 で「とても役に立った」「役に立った」と答えた方にお尋ねします。

A、B、C、Dのうち、どの支援・関わりが最も役に立ちましたか。

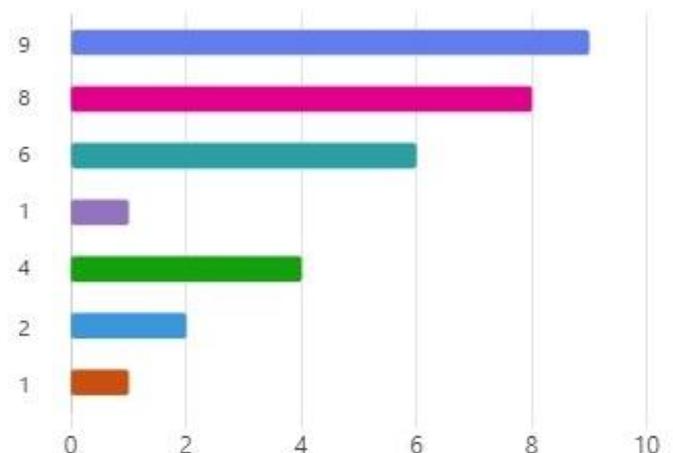
- A 「かがやき」が行う本人の評価セッションの見学 1
- B：評価結果や評価セッションの報告レポートと本人の支援における工夫ポイントの説明 7
- C：本人の関係者会議での、本人の支援についての助言 3
- D：その他 0



8. 質問 6 で「とても役に立った」「役に立った」と答えた方にお尋ねします。

具体的にはどんなところに役立ちましたか。(複数回答可)

- 本人の自閉症特性の理解 9
- 本人への関わり方の見直し 8
- 支援者間での、本人の自閉症特性の共通認識づくり 6
- サービス等利用計画の見直し 1
- サービス提供事業者への、本人の自閉症特性の説明 4
- 本人の行動障害を知ったうえで、新規に受け入れてくれる事業者の開拓 2
- その他 1



9. 質問 8 でチェックした項目について、具体的に教えてください。

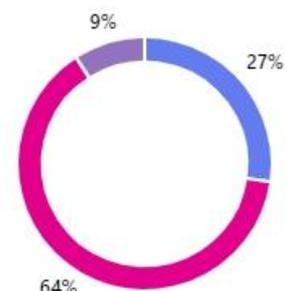
- ・ 他の支援者とはまた別の専門的な視点や経験からの提案がよかったです。(成年後見人)
- ・ 普段と違う環境でどのような行動をするのか、指示の理解ができるのか実際に見学することで本人の特性理解について参考になった。(生活介護事業所)
- ・ 視覚提示の伝え方や、刺激の入れ方等。(障害者支援施設)
- ・ 訪問時に自分が注意することや本人の環境を客観的にアセスメントするのに役にたった。(その他)
- ・ 自閉症の方への支援方法や、自閉症の方の特性に関する知識を増やすことができた。(障害者支援施設)
- ・ 主たる支援者であるご家族が参考になったとおっしゃっていたこと、各関係機関と支援について話合う際に情報提供させていただくことで支援のヒントとなったり、新しく契約を結ぶ事業所さんへの説明としては報告書は大変役に立ちました。(相談支援事業所)
- ・ ご本人への配慮や支援方法を検討する上での参考になりました。また、職員が障害特性を理解して、声かけの仕方や接し方を意識して関わられるようになりました。(相談支援事業所)
- ・ 新たな取組にチャレンジできるようになった。また環境の見直しを検討する機会を与えてもらった。能力も発見できた。(就労継続支援 B 型)
- ・ 新しい支援者が入るときに「専門家」からの助言の方が一定、話を聞いてもらいやすいように思われた。また、支援チームのメンバーとして入って下さり、気軽に聞けることは心強い。(基幹相談支援センター)

10. 質問 6 で、「あまり役に立たなかった」「役に立たなかった」と答えた方にお尋ねします。具体的にはどんなところに役立ちませんでしたか。

※ 該当する回答者なし

11. 質問 4 で選択した「かがやき」の支援・関わりは、他の自閉症の方の支援に役立ちましたか。

● とても役に立った	3
● 役に立った	7
● あまり役に立たなかった	0
● 役に立たなかった	1



12. 質問 11 で「とても役に立った」「役に立った」と答えた方にお尋ねします。具体的にはどんなところに役立ちましたか。(複数回答可)



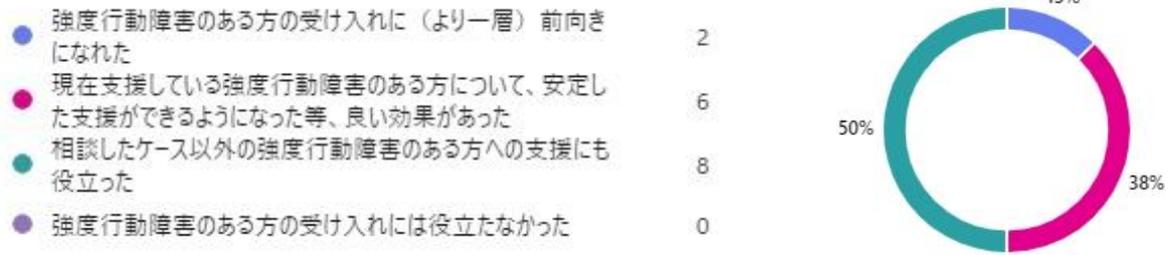
13. 質問 12 でチェックした項目について、具体的に教えてください。

- ・ 自閉症の方の特性理解についてどのように進めて行けばよいのか参考になった。(生活介護事業所)
- ・ 一見、口頭で伝わったかなと思われる事でも、実際には理解されておらず。細かい視覚提示をすること、また、予め起こりうるだろうと思われる事象についての視覚提示をすることで、混乱を最小限におさえられた。(障害者支援施設)
- ・ 視覚提示などを支援の中に取り入れてみた。(その他)
- ・ 自閉症の方が、ほかの方と比べて、感覚過敏である可能性があることを知ることができたので、スヌーズレンルームを作ることができた。(障害者支援施設)
- ・ 人によって対応が違うことは承知ですが、相談したことで得られたアドバイスが他の利用者さんでも有効な時がありました。(相談支援事業所)
- ・ 本人の特性と必要な支援を生活介護事業所に、繰り返し説明をしてくれた。支援ができないとわかった時には、転所した事業所にコンサルテーションをしてくれたことで、その事業所の自閉症支援の理解と知識・技術が向上した。それにより、本人が落ち着いて、自立した生活や活動ができるようになった。(相談支援事業所)
- ・ 一つの方法だけではなく、色々と試行錯誤しながら、支援者の努力も必要。また支援者同士の関わり統一しながら、支援を続けたい。自閉症の特性については、個人のおかれた環境で大きく違っては来るが、家庭との連携を取りながら、なるべく落ち着いた環境で、生活できるよう支援をしていきたいと思います。(就労継続支援 B 型)
- ・ こういう方がこのような支援を受けているなど他の相談者に例として示しやすい。(基幹相談支援センター)
- ・ ご本人の理解しやすい関わり方(筆談や可視化した説明など)を取り入れる事でご本人の理解度が上がりました。また、得意・不得意を理解して、どのような支援が必要か考える上で色々なケースでも参考になっています。(相談支援事業所)

14. 質問 11 で「あまり役に立たなかった」「役に立たなかった」と答えた方にお尋ねします。具体的にはどんなところに役立ちませんでしたか。

※ 記述なし

15. 「かがやき」の支援・関わりにより、強度行動障害のある方への現在または今後の支援にどんな影響があったか、以下から当てはまるものを選択してください。（複数回答可）



16. その他、ご意見やご感想など、ご自由にお書きください。

- ・ このケースで初めて、かがやきさんのような支援があるのを知りました。もっといろいろなケースに関わってもらえたらと思いました。（その他）
- ・ 福祉の学部を卒業していない私にとって、非常に重要なことを学ばせていただきました。また、対象の利用者の支援を通じて、ほかの職員とのコミュニケーション（意見交換など）も活発になりました。ありがとうございました。（障害者支援施設）
- ・ 基本的には自分たちでは不十分なアセスメントであったり、色々な知識をもったのアドバイスをいただいて大変助かっています。いただいたアドバイスをどのように現場で活かせるかというところで、自分自身のスキルアップが追い付いていないということをはじめ、支援者の人材育成が追い付かず、活かしきれていないことも多々あります。どうしても、個々の支援と集団の支援の難しさが、現場の状況といただいたアドバイスに乖離が生じることがあります。評価と現場の部分の乖離を埋められるような、現場感がより多くあるアドバイスだとありがたいなと思うことはあります。書面だけでなく、実際の支援の中で向き合って対応していただけるコースがあれば大変うれしいです。（相談支援事業所）
- ・ 個々に特性が違う事や感情が乱れると思うように支援ができない事もありますが、教わった事を思い出してどのように支援していくか考える事を意識できるようになったことは大きな学びでした。当事業所に併設の就労 A 型の支援員の作業中の関わりが大きく変わった事も実感しています。ありがとうございました。（相談支援事業所）
- ・ 昨年、コンサルテーションをしていただいた方は、現在、大変落ち着いて、生活を続けておられます。コンサルテーションに入っていたいただいた生活介護の事業所も、知識と技術の向上に現在も取り組んでおられて、他利用者の支援でも、チームの中心になれるよう期待しています。まだまだアンチ TEACCH の支援者に会うことが多いと思いますが、少しでも学び、良い支援をしようとする支援者を増やしていきましょう。せっかく、かがやきのコンサルで事業所の支援力があがって、本人が落ち着いて生活ができるようになったケースがあるのに、「かがやきさんは何をしているところ？」と今でも言われてしまうのが、残念なところです。業務量が多いので、なかなか難しいとは思いますが、支援の成果を広く社会に発表されるといいのになと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。（相談支援事業所）

- ・ 今回は大変お世話になりました。相談して支援のあり方について、スタッフで反省と、今後の支援について意見交換や、支援方法を検討していきます。本当にありがたい研修となりました。今後ともよろしく願いいたします。(就労継続支援B型)

以上